

2023年度 第24回

国家資格 キャリアコンサルタント試験

実技（論述）試験 問題用紙

実施日 ◆ 2023年11月5日（日）

試験時間 ◆ 14：30～15：20(50分)

★注意事項★

1. 本試験の出題形式は、記述式4問です。
【事例記録】を読み、設問ごとに解答用紙の記入欄に記述してください。
2. 解答用紙の受験番号・氏名に誤りがないか、確認してください。
3. 試験中は、受験票、腕時計（スマートウォッチの使用は不可、音を発しないもの）、筆記具（黒の鉛筆またはシャープペンシル（これ以外の使用は不可）、消しゴム以外のもの（定規、メモ用紙、筆記具入れ等）は机の上に置かず、カバンの中などにしまってください。
4. 受験票は、机上の通路側に見えるように置いてください。
5. 試験室内では、携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等全ての通信機器および電子機器、時計のアラーム等、音の出る機器は使用禁止です。必ず電源を切り、カバンの中などにしまってください。
6. 試験中は、乱丁・落丁・印刷不鮮明に関する質問以外はお受けできません。
7. 不正行為があったときは、すべての解答が無効となります。
8. 試験終了の合図が告げられたら、直ちに筆記具を置き、試験監督者の指示に従ってください。
9. その他、試験監督者の指示に従ってください。指示に従わない場合は、失格となります。

【退出時の注意事項】

1. 試験開始後30分経過した時点で途中退出できます。途中退出する場合には、挙手し、試験監督者の指示に従ってください。問題用紙はお持ち帰りください。
2. 試験終了時刻5分前からは退出できません。試験終了後、試験監督者が解答用紙を回収しますので、着席したまま静粛にお待ちください。

- 2023年12月18日（予定）に、受験者全員に結果通知書を送付いたします。
- 合格者は、以下の登録試験機関のウェブサイトを受験番号を掲載してお知らせします。
<https://www.career-shiken.org/result/>

厚生労働大臣登録試験機関

特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会

問題 次の【事例記録】を読み、以下の設問に答えなさい。解答は解答用紙の設問ごとに記述すること。

【事例記録】

* キャリアコンサルタントが今後の研鑽に生かすための、作成途中の事例記録

相談者情報：

Zさん、女性、43歳

略歴：四年制大学を卒業後、食品メーカーの正社員として4年間勤務し、出産のため退職。2年前より大手金融系企業でパートタイム職員として勤務。

家族構成：夫54歳（会社員）、長男（17歳 高校2年生）、次男（11歳 小学5年生）

面接日時：2023年11月初旬 本人の希望で来談（初回面談）

相談の概要：

【略A】

相談者の話した内容

カッコ内はキャリアコンサルタントの発言

2年前に夫が勤めていた会社が倒産してしまった。夫の再就職活動は大変で、何とか仕事に就くことができたものの、以前よりもだいぶ収入が減ってしまった。本当は下の子供が中学生になるまでは、家事や育児に専念したかったが、子供の教育費を考えると自分も働かないといけないと思い、15年ぶりに働くことにした。

（お子さんのことを考えて決断されたのですね）

15年ぶりに働くことを決めたが、ブランクも長かったし、自分がまた働けるのかとても不安だった。しかし実際に働いてみると、仕事も楽しく、久しぶりに働いたことが自分には、とても新鮮だった。仕事は週3日程度だし、2年間何とか続けることができている。今の職場は子育てに理解があり、時間の融通が利いて働きやすいので家庭との両立がしやすい。職場の雰囲気もいいので、このまま働き続けてもいいと思うが、今のままでは給与が上がらない。これからますます教育費がかかることを考えると、もっと稼がないと…。やっぱり正社員を目指した方がいいかなと思うが、実際にできるのか不安。

（正社員を目指した方がいいと思う反面、不安な点もあるのですね）【下線B】

（中略）

今の職場で正社員登用の制度もあるが、正社員の人を見ているとすごく大変そう。残業もしなければいけないし、異動もある。そもそも登用試験に合格するのも大変らしい。

（今の職場で正社員として働くのは、大変そうだなと思われているのですね）

先月試験を受けたがダメだったパートさんもいる。自分だったら、試験を受けて落ちてしまったら、今の職場に居づらいと思う。

（試験に落ちてしまった時のことを考えると、今の職場では働き続けられないと思うのですね）

ダメだったら、もう他の職場を探すしかないかなと。でも今みたいに、決まった時間の

中できっちり仕事ができる環境で働きたい。もともとそんなにバリバリ働くタイプではない。本当は今ぐらいのペースが自分には丁度いいと思うけれど…。これからは下の子供の中学受験のサポートもしなければいけないし、上の子供は大学進学を希望している。お金も必要だけど、もっと子供のサポートもしなければいけない。やらなければいけないことが多すぎて、どうしたらいいかわからない…。

(以下略)

所感（キャリアコンサルタントの見立てと今後の方針）

・【下線B】を応答した意図は、(以下略)

(以下略)

【設問】

※注意事項：解答は全て解答用紙の行内に記入すること。裏面等に記入したものは採点されません。

設問1 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。(10点)

設問2 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。(10点)

設問3 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。(20点) 2×10点

- ① 問題
- ② その根拠

設問4 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。(10点)

解答用紙

受験者 氏名	
-----------	--

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

【設問2】 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。

【設問3】 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

① 問題

② その根拠

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。